

## 「レーザー溶接によるクラウン、ブリッジ連結の実際」

尼崎支部 オープンラボラトリー 濱野 剛

近年、レーザー溶接機が多くのラボに導入されさまざまな技工作業に活用されています。その中の代表的なものとして、クラウン、ブリッジの連結が挙げられます。

レーザー溶接によるクラウン、ブリッジの連結はロー着に比べて高難度、異種金属（ロー材）の混入による変色などが無い、局所的な加熱に溜まる為にレジン、陶材などが付いていても連結が可能などのメリットがある一方、高い適合精度を保ちつつ連結する事は容易ではありません。

そこで、今回の講演ではレーザー溶接にクラウン、ブリッジの連結をする際に精度や強度を保つ為に留意した方が良いと思われる点を述べさせて頂こうと思います。